

宮崎県

県立学校校務用コンピュータ賃貸借

調達仕様書

令和7年6月

宮崎県教育庁高校教育課

目次

1. 本業務の背景と目的	1
1.1. 背景と目的.....	1
2. 本業務の内容	1
2.1. 対象範囲.....	1
2.1.1. 賃貸借対象機器.....	1
2.2. スケジュール.....	1
2.2.1. 賃貸借期間.....	1
3. 機器賃貸借要件	1
3.1.1. クライアント機器.....	2
3.1.2. 液晶モニター.....	2-3
3.1.3. キーボード.....	3
3.1.4. 外付けポータブルブルーレイドライブ.....	3-4
3.2. 据付・調整等.....	4
3.2.1. セットアップ.....	4
3.2.2. 設置・接続.....	5-6
3.2.3. 動作確認.....	6
3.2.4. バックアップ.....	6
3.2.5. 成果物	7
3.2.6. 納品形態及び部数.....	7
3.2.7. その他.....	7-8
4. 保守要件	8
4.1. 基本要件.....	8
4.2. ソフトウェア保守要件.....	8-9
4.3. ハードウェア保守要件.....	9
4.4. 保守における成果物.....	9
4.4.1. 納品形態及び部数.....	9
4.4.2. 納入場所.....	9
5. その他留意事項	10
5.1. 調達機器に係る留意事項.....	10
5.2. 賃貸借期間満了の作業に係る留意事項.....	10
6. 物品の数量	11

1. 本業務の背景と目的

1.1. 背景と目的

宮崎県は、端末整備事業について、「学習指導要領」及び「学校教育の情報化の推進に関する法律（令和元年法律第47号）」の趣旨を踏まえ、安定したシステムの稼働を目指し、定期的に機器を入替え活用することを予定している。

上記背景により、校務用コンピュータについて、賃貸借での調達を検討している。

2. 本業務の内容

2.1. 対象範囲

2.1.1. 賃貸借対象機器

本件における調達範囲を下記に示す。

表 2-1-1 本業務における調達範囲

区分	本システム	調達対象について	
		調達範囲	特記事項（調達範囲に含まない場合の扱い等）
機器	サーバ機器	調達範囲に含まない	別途調達
	クライアント端末	調達範囲に含む	
	プリンタ等	調達範囲に含まない	別途調達
構築 役務 等	セットアップ	調達範囲に含む	
	設置・接続	調達範囲に含む	
	動作確認	調達範囲に含む	
	バックアップ	調達範囲に含む	

2.2. スケジュール

2.2.1. 賃貸借期間

賃貸借期間は令和7年10月1日（水）から令和12年9月30日（月）までの60か月とする。

3. 機器賃貸借要件

設置する機器について、以下を実施すること。

3.1. 機器調達

3.1.1. クライアント端末

ノートパソコンで数量は 780 台、必要スペックは以下のとおりとする。

表 3-1-1 クライアント端末必要スペック一覧

区分	必要スペック	備考
OS	Windows11Pro 64ビット（日本語版） 日本語 最新版	
CPU	ベンチマークにおける処理速度が、AMD Ryzen™ 5 7430 プロセッサと同等、またはそれ以上であること	
メモリ容量	8GB 以上装備すること	
HDD 容量	SSD：256GB 以上装備すること	
画面サイズ	13.3 型～14 型ワイド（範囲内） 解像度フル HD 液晶相当とすること	
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ スクロール機能付マウス（光学式）を装備していること ・ キーボードは JIS 標準配列に準拠していること ・ バッテリー駆動は動画再生時でも約 7.5 時間以上であること ・ 有効画素数約 92 万画素以上のカメラを内蔵すること。 ・ 内蔵スピーカー／内蔵マイクがあること ・ USB3.2（Gen2）Type-C×1、USB3.2（Gen1）Type-A×2、HDMI×1 の外部インターフェースがあること ・ ネットワークは 有線（1000Base-T、自動認識、内蔵） 無線（IEEE802.11ax※Wi-Fi6） に対応していること ・ 納入時の状態(AD 参加済)の状態まで復元される再セットアップ用のメディア（CD-ROM・DVD など）を物品の設置場所全て（全学校）に 1 枚添付すること ・ メーカー保証が 1 年以上あること 	
ソフトウェア	<ol style="list-style-type: none"> ① マイクロソフト Office （高等学校）包括ライセンスで組み込むこと （特別支援学校）アカデミックライセンスを組み込む事 ② JUST PDF 最新版 ③ SKYSEA Client View(GL) Light Edition 	数量は 項 6 の通り

3.1.2. 液晶モニター

校務用コンピュータと接続し、マルチモニターとして利用する。台数は 726 台

表 3-1-2 液晶モニター必要スペック一覧

区分	必要スペック	備考
パネルタイプ	23.8型以上であること	
接続	HDMI 接続が可能であること	
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・1W+1W以上のスピーカー付であること ・スマホなどを立てかけられるスタンドが前面にあること 	
付属品	HDMI ケーブル (1.5m 程度) を附属すること	

3.1.3. キーボード

校務用コンピュータと接続し、マルチモニターとセットで利用する。台数は 726 台

表 3-1-3 キーボード必要スペック一覧

区分	必要スペック	備考
接続	USB 接続であること	
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・JIS 標準配列準拠であること ・耐水設計であること ・テンキーが付いていること 	

3.1.4. 外付けポータブルブルーレイドライブ

校務用コンピュータ導入校に 1 台ずつ配付。台数は 42 台

表 3-1-3 キーボード必要スペック一覧

区分	必要スペック	備考
形状	外付け薄型	
接続	USB3.1 (Gen1) 対応であること	
電源供給	コンセント不要で USB からの電源供給を受けられること	
付属品	USB ケーブル※接続のための付帯品 ※添付ソフトウェアは製品のライセンス要項に従い、安易に組み込まないこと	
対応メディア	最大書き込み速度 D-R XL (4 層) 4 倍 / BD-R XL (3 層) 4 倍 BD-R (2 層) 6 倍 / BD-R (1 層) 6 倍 BD-R (1 層) <LTH> 6 倍 / BD-RE XL (3 層) 2 倍 BD-RE (2 層) 2 倍 / BD-RE (1 層) 2 倍 BD-ROM (1 層) / BD-ROM (2 層) DVD-RAM 5 倍 / DVD-ROM (1 層) / DVD-ROM (2 層) DVD-R (1 層) 8 倍 / DVD-R (2 層) 6 倍 DVD-RW 6 倍 / DVD+R (1 層) 8 倍	

区分	必要スペック	備考
	DVD+R (2層) 6倍 / DVD+RW 8倍 CD-ROM / CD-R 24倍 / CD-RW 16倍 最大読み込み速度 BD-R XL (4層) 4倍 / BD-R XL (3層) 4倍 BD-R (2層) 6倍 / BD-R (1層) 6倍 BD-R (1層) <LTH> 6倍 / BD-RE XL (3層) 4倍 BD-RE (2層) 6倍 / BD-RE (1層) 6倍 BD-ROM (1層) 6倍 / BD-ROM (2層) 6倍 DVD-RAM 6倍 / DVD-ROM (1層) 8倍 DVD-ROM (2層) 8倍 / DVD-R (1層) 8倍 DVD-R (2層) 8倍 / DVD-RW 8倍 DVD+R (1層) 8倍 / DVD+R (2層) 8倍 DVD+RW 8倍 / CD-ROM 24倍 CD-R 24倍 / CD-RW 24倍	

3.2. 据付・調整等

令和7年9月30日までに物品の導入、据付、環境設定、動作確認を行うこと。

3.2.1. セットアップ

- プリンタ／ネットワークの設定及びドメインへの参加設定作業と、機器の正常動作の確認を行い、納入後はすぐに利用できるようにすること。
- マイクロソフト Office (スタンダード) の設定について
 - ・高校は包括ライセンスを利用し「Device Base License」モードで組み込むこと。
 - ・特別支援学校は「Academic Open License」を納入台数分調達して組み込むこと。
- ウイルス対策は Windows に搭載の Defender を利用すること。
- パソコンで使用するブラウザは、Microsoft Edge (最新バージョン) を既定のブラウザとして設定を行うこと (校務システムが利用できるよう初期設定を行うこと。)
- SKYSEA の管理サーバとの疎通確認を行うこと。

3.2.2. 設置・接続

- 予備機は納入者の責任で保管・管理し、使用状況を高校教育課に報告すること。
- 導入するパーソナルコンピュータには、導入年月、リース期間、所属名、ハードウェア管理番号、コンピュータ名等の内容を記載したラベル、また保守を行う連絡先を記載したラベルを貼り付けるものとする（詳細については別途指示）。

例

PC 管理表（リース）	
所属名	宮崎〇〇高等学校
導入年月日	令和7年10月
使用者属性	校務（先生）
コンピュータ名	25LT6001-000
販売先	〇〇〇〇〇株式会社

約 70mm×38mm 程度

表 3-2-2 設置場所一覧

高校／中等教育学校	PC 配付数	住所
宮崎大宮高等学校	18	宮崎市神宮東1-3-10
宮崎東高等学校	28	宮崎市神宮東1丁目2-42
宮崎工業高等学校	17	宮崎市天満町9-1
宮崎農業高等学校	14	宮崎県宮崎市恒久1061
宮崎海洋高等学校	5	宮崎市日の出町1
宮崎西高等学校	16	宮崎市大塚町柳ヶ迫3975-2
宮崎北高等学校	16	宮崎市大字新名爪4567
本庄高等学校	14	東諸県郡国富町大字本庄5071
日南振徳高等学校	9	日南市大字板敷410
福島高等学校	12	串間市大字西方4015
都城泉ヶ丘高等学校	21	都城市妻ヶ丘町27-15
都城農業高等学校	12	都城市祝吉町1-5-1
都城西高等学校	10	都城市都原町3405
高城高等学校	9	都城市高城町穂満坊156
小林高等学校	9	小林市真方124
小林秀峰高等学校	23	小林市水流迫664-2
飯野高等学校	5	えびの市原田3068
妻高等学校	9	西都市右松2330
高鍋高等学校	14	児湯郡高鍋町北高鍋4262

高鍋農業高等学校	17	児湯郡高鍋町大字上江1339-2
延岡高等学校	14	延岡市古城町3-233
延岡青朋高等学校	18	延岡市平原町2丁目2618-2
延岡工業高等学校	12	延岡市緑ヶ丘1-8-1
延岡商業高等学校	6	延岡市桜ヶ丘三丁目7122番地
延岡星雲高等学校	2	宮崎県延岡市牧町4722
富島高等学校	7	日向市鶴町3-1-43
日向工業高等学校	7	日向市平岩8750
日向高等学校	8	日向市財光寺6265
門川高等学校	13	東臼杵郡門川町大字門川末尾2680
高千穂高等学校	1	西臼杵郡高千穂町三田井1234
五ヶ瀬中等教育学校	8	西臼杵郡五ヶ瀬町三ヶ所9468-30
特別支援学校	数量	住所
明星視覚支援学校	14	宮崎市島之内1390
都城さくら聴覚支援学校	14	都城市都原町7430
小林こすもす支援学校	15	小林市東方3216(高等部)
みなみのかぜ支援学校	62	宮崎市清武町木原4257-6
日南くろしお支援学校	5	日南市大字風田4030
都城きりしま支援学校	54	都城市南横市町7097-2
日向ひまわり支援学校	18	日向市大字塩見12161
児湯るびなす支援学校	31	児湯郡新富町日置1297
清武せいりゅう支援学校	24	清武町木原4257-9
延岡しろやま支援学校	70	延岡市野地町3丁目3477番地2
予備機	99	※高等特別支援学校対応

3.2.3. 機器動作確認

機器セットアップ後の動作確認を、担当職員の立会いの下で実施すること。

3.2.4. バックアップ

ソフトウェアのインストール、環境設定、動作確認完了後にバックアップを実施し、リストアディスクを作成すること。また、それを学校に1セットずつ、リストア手順書とともに、納入すること。

3.2.5. 成果物

落札者は上記のハードウェアの情報を掲載した一覧ファイルを電子データ（EXCEL 等）で高校教育課に提供すること。

提供頂く情報について

- ① 製品名・型式・スペック（メモリ・ドライブ容量・CPUの内容等）
- ② 配布先・管理番号（個別の指定ルールに基づくコンピュータ名）
- ③ 保守の方法・具体的な対応などをまとめたもの

納品時の成果物について、以下「納品におけるドキュメント一覧」に示す。

また、納入後1年間は、媒体破損、データ及びプログラム不良による納入物の再作成及び修正を保証できるように、受託者の責任において納入成果物の複製物を保管すること。

納品物件は、検収直前に整備するのではなく、納品物件の整備方法について本業務開始当初に高校教育課と協議のうえ定め、日常の保守において適宜・適切に整備し、高校教育課の求めに応じていつでも内容を確認できるようにしておくこと。

表 3-2-5 納品におけるドキュメント一覧

作成ドキュメント	内容	提出先
機器一覧表 (電子媒体)	機器等の一覧をまとめたもの	高校教育課
機器の取扱い説明書 (電子媒体)	取扱い説明書（メーカー等の説明書で代用可能）	高校教育課
機器等の保証書、 ライセンス証書	保証書、ライセンス証書	高校教育課
緊急時対応手順書	緊急時の対応方法、連絡先を記載したもの	高校教育課
消耗品一覧	消耗品およびスポットで調達する場合の連絡先	設置校
納品書	納品物の一覧	設置校 高校教育課

3.2.6. 納品形態及び部数

紙で2部（正本、副本）、電子で1部納入すること。

なお、電子データ提出時には、発注者が指定する納品書を合わせて提出するものとする。

電磁的記録媒体による納品について、Microsoft Word 2019、Microsoft Excel 2019、Microsoft Power Point 2019で読み込み可能なファイル形式で作成し、CD-R 又は DVD-R の媒体に格納し、成果品作成完了時点で最新のウイルスに対応したウイルス対策ソフトによりチェックを行い、使用したウイルス対策ソフト、チェックを実施した日付を明示した上で納品すること。また、成果物の作成に当たって、特別なツールを使用する場合は、高校教育課の承認を得ること。

3.2.7. その他

- 本明細書に記載のない事項、又は記載事項に疑義が生じた場合は、その都度協議するものとする。
- 契約満了に伴う物品の返還については、落札者が物品の設置場所に出向いて回収すること。
- 回収日程等については高校教育課の指示に従うこと。また、物品の回収後は、ハードディスク内のデータの完全消去を行い、その作業が完了した旨の証明書を発行すること。

- 上記の仕様に疑義がある場合は、入札に関する質問の期限である令和7年7月17日午後5時までに、宮崎県教育庁高校教育課管理担当に電子メールで問合せを行うこと。
- 物品については、リース満了後、全部又は一部について再リースを行う可能性がある。

4. 保守要件

4.1. 基本要件

- 納入設置後の機器等に対し、リース契約の期間（再リースは省く）、以下の保守を行えるようにすること。
- 信頼性の高いサポート体制により、機器等が正常に稼動するため必要な保守作業を行うこと。
- 障害発生時の対応
 - (ア) 高校教育課からの障害連絡を下表の時間帯で受け付け、対応予定を速やかに伝えること。
 - (イ) 保守部品（付属品を含む）を障害連絡の翌営業日までに供給が可能なこと。
- 障害回復作業、保守作業の前後に、その作業内容や障害の原因等を文書で高校教育課へ報告すること。
- 契約期間中はシステムを運用保守する各納入校からの機器に関する問い合わせに対応すること。
- 契約期間満了時には調達機器を設置場所から撤去するとともに、機器内に残存するデータを完全に消去すること。
- 高等特別支援学校の開校時に、予備機から指定数を学校に移動および設置すること。

表 4-1-1 機器の保守対応時間

項目	対応時間
機器の保守・管理	月曜から金曜の8:45~17:30 ※土日祝日及び年末年始（12月29日~1月3日）を除く。

表 4-1-2 目標復旧時間

項目	目標時間
一次切り分け／現地到着	納入校からの連絡を受けて24時間以内
障害復旧完了	原則、障害発生から48時間／2日以内

4.2. ソフトウェア保守要件

- サポート期間が満了しても次のバージョン又は代替ミドルウェア・ソフトウェアによりシステム環境の維持が可能であること。
- 将来的に供給が継続される可能性が高いものであること。

- 不正利用に対する対策がなされているものであること。
- 機能的な不具合の修正、ソフトウェア導入作業をする場合の時間やプロダクト管理方法等、業務ソフトウェア、OS、ミドルウェア等ソフトウェアに係る保守手順を定義し、サポート体制を明確にすること。

4.3. ハードウェア保守要件

- 機器障害時の故障判定箇所特定、原因調査、復旧作業の切り分け等、サーバ、周辺機器、ネットワーク機器等ハードウェアに係る保守手順を定義し、サポート体制を明確にすること。
- 定期的な点検を実施するとともに、保守部品は事前に確保しておき、予防的交換を行うこと。

4.4. 保守における成果物

保守における成果物について、以下「保守におけるドキュメント一覧」に示す。スケジュールは当該一覧の「納入時期」を目安とし、承認を得て納品するものとする。

また、納入後1年間は、媒体破損、データ及びプログラム不良による納入物の再作成及び修正を保証できるように、受託者の責任において納入成果物の複製物を保管すること。

納品物件は、検収直前に整備するのではなく、納品物件の整備方法について本業務開始当初に高校教育課と協議のうえ定め、日常の保守において適宜・適切に整備し、高校教育課の求めに応じていつでも内容を確認できるようにしておくこと。

表 4-4-1 運用保守工程におけるドキュメント一覧

作成ドキュメント	内容	納入時期
問合せ等記録表	学校からの問い合わせ、納品機器に関するメーカー等への問合せ記録をまとめたもの	年1回
作業対応記録表	定期点検や部品交換などの記録をまとめたもの	年1回
障害報告書兼復旧完了報告書	障害報告、復旧完了報告等をまとめたもの	必要時

4.4.1. 納品形態及び部数

紙で2部（正本、副本）、電子で1部納入すること。

なお、電子データ提出時には、発注者が指定する納品書を合わせて提出するものとする。

電磁的記録媒体による納品について、Microsoft Word 2019、Microsoft Excel 2019、Microsoft Power Point 2019 で読み込み可能なファイル形式で作成し、CD-R 又は DVD-R の媒体に格納し、成果品作成完了時点で最新のウイルスに対応したウイルス対策ソフトによりチェックを行い、使用したウイルス対策ソフト、チェックを実施した日付を明示した上で納品すること。また、成果物の作成に当たって、特別なツールを使用する場合は、高校教育課の承認を得ること。

4.4.2. 納入場所

上記「3.2.2」の通り。

5. その他留意事項

5.1. 調達機器に係る留意事項

同一の納品物に関しては、特段の理由がない限り全て同一機種(同一型番)の製品を選択し、納品すること。

また、原則として入札時点で製品化されていること。入札後に発売される新製品にて入札を実施する場合、高校教育課の求める仕様を満たすことの証明及び納品までに製品が発売され、納入が可能であることを証明する文書を高校教育課に提出すること。

5.2. 賃貸借期間満了の作業に係る留意事項

賃貸借期間満了後、高校教育課が買取を求めた場合はその求めに応じること。

受託者が機器を回収する場合、保存受託者の責任において対象機器内に保存されているデータについて、完全に消去すること。消去における手法については受託者が最適と判断する方法を元に高校教育課と協議し、合意した手法を用いること。また、本作業完了後、データ消去を証明する文書を高校教育課に提出すること。

6. 物品の数量

学校名 (校種略)	本体	モニター	外部 キーボード	外部 ドライブ	office	PDF	SkySEA
宮崎大宮	18	18	18	1	包括	18	18
宮崎東	28	28	28	1	包括	28	28
宮崎工業	17	17	17	1	包括	17	17
宮崎農業	14	14	14	1	包括	14	14
宮崎海洋	5	5	5	1	包括	5	5
宮崎西	16	16	16	1	包括	16	16
宮崎北	16	16	16	1	包括	16	16
本庄	14	14	14	1	包括	14	14
日南振徳	9	9	9	1	包括	9	9
福島	12	12	12	1	包括	12	12
泉ヶ丘	21	21	21	1	包括	21	21
都城農業	12	12	12	1	包括	12	12
都城西	10	10	10	1	包括	10	10
高城	9	9	9	1	包括	9	9
小林	9	9	9	1	包括	9	9
小林秀峰	23	23	23	1	包括	23	23
飯野	5	5	5	1	包括	5	5
妻	9	9	9	1	包括	9	9
高鍋	14	14	14	1	包括	14	14
高鍋農業	17	17	17	1	包括	17	17
延岡	14	14	14	1	包括	14	14
延岡青朋	18	18	18	1	包括	18	18
延岡工業	12	12	12	1	包括	12	12
延岡商業	6	6	6	1	包括	6	6
延岡星雲	2	2	2	1	包括	2	2
富島	7	7	7	1	包括	7	7
日向工業	7	7	7	1	包括	7	7
日向	8	8	8	1	包括	8	8
門川	13	13	13	1	包括	13	13
高千穂	1	1	1	1	包括	1	1
五ヶ瀬中等	8	8	8	1	包括	8	8
明星視覚	14	14	14	1	14	14	14
都城さくら聴覚	14	14	14	1	14	14	14
小林こすもす	15	15	15	1	15	15	15
みなみのかぜ	62	62	62	1	62	62	62
日南くろしお	5	5	5	1	5	5	5
都城きりしま	54	54	54	1	54	54	54
日向ひまわり	18	18	18	1	18	18	18
児湯るぴなす	31	31	31	1	31	31	31
清武せいりゅう	24	24	24	1	24	24	24
延岡しろやま	70	70	70	1	70	70	70
予備	99	45	45	1	43	43	99
合計	780	726	726	42	350	724	780